

比類ない音楽性から生まれた美しい調和の世界。チェコ・フィルだから成し得た希有な名アンサンブル。



Czech Philharmonic Solisten

10 Year Anniversary Tour
(Junko Kasahara, Piano)

チェコ・フィルハーモニー・ソリステン
来日10周年記念公演 ピアノ: 笠原純子

◆モーツァルト:ディヴェルティメント 二長調 K.136

Wolfgang Amadeus Mozart:
Divertimento in D major, K. 136

◆モーツァルト:ピアノ協奏曲 第20番 二短調 K.466
(ピアノ五重奏版/リヒテンタール編)

Wolfgang Amadeus Mozart (arranged by Lichtenthal):
Piano Concerto No. 20 in D minor, K. 466 (Chamber Version)

◆ショパン:ピアノ協奏曲 第2番 へ短調 op.21 (ピアノ五重奏版)

Fryderyk Franciszek Chopin:
Piano Concerto No. 2 in F minor, op. 21 (Chamber Version)

イルジー・ヴォディチュカ(ヴァイオリン) オタ・バルトシュ(ヴァイオリン)
ヤロスラフ・ボンジェリーチェク(ヴィオラ) フランティシェク・ホスト(チェロ)
笠原純子(ピアノ)

otonowa

www.otonowa.co.jp

2018.

5/25 (金)

7:00PM (6:30PM開場)

京都コンサートホール
小ホール [アンサンブルホールムラタ]

Friday Evening, May 25, 2018, at 7:00
Ensemble Hall Murata (Kyoto Concert Hall)

●京都市左京区下鴨半木町1-26
●地下鉄烏丸線「北山」駅下車、③・①出口から南へ徒歩約5分

¥5,000 (全席指定/消費税込み)

- 2018.1/20(土) 10:00AM発売
- 京都コンサートホール 075-711-3231
- チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:100-201]
- ローソンチケット 0570-00-0407 [Lコード:53822]
- CNプレイガイド 0570-08-9990
- イープラス <http://eplus.jp/otonowa/>
- 高島屋京都店7Fチケットショップ ※店頭販売のみ
- ロームシアター京都 075-746-3201
- otonowa 075-252-8255

※電話予約のみ/郵便振替口座:00960-8-322727 加入者名:オトノワ

※未就学児童の同伴・入場はお断りします。
※曲目・曲順・出演者等、内容の一部が変更となる場合があります。

主催/お問合せ: **otonowa 075-252-8255**
[10:00AM-6:30PM/日曜・祝日休み 土曜不定休]



チェコ・フィルハーモニー・ソリスト 来日10周年記念公演 ピアノ：笠原純子

芳醇なる室内楽の醍醐味！

数多くの来日公演で、日本のクラシック音楽界にすっかりお馴染みとなった「チェコ・フィルハーモニー六重奏団」のメンバーが中心となり結成された「チェコ・フィルハーモニー・ソリスト」。古典から編曲作品まで幅広く多彩なレパートリーを誇り、今年で来日10周年を迎えるチェコ・フィル屈指の人気アンサンブルです。名門チェコ・フィルの首席奏者たちによって繰り広げられる豊かなサウンドは、比類のない精緻極まる音の世界であり、そこに味わい深い室内楽の醍醐味を感じずにはられません。今回の京都公演では、彼らとも度々共演し、息の合った演奏で高評を得る気鋭のピアニスト・笠原純子とのピアノ五重奏にも期待と注目が集まります。五人が織りなすアンサンブルの妙にどうぞご期待ください。

A R T I S T P R O F I L E



●チェコ・フィル コンサートマスター
イルジー・ヴォディチュカ(ヴァイオリン) Jiri Vodicka, Violin
14歳でオストラヴァ大学の芸術研究所(現在の同大学芸術学部)への入学が許可され、高名な指導者ズデニェク・ゴラに師事する。2000年にコチアン・ヴァイオリン・コンクール、2004年、ワイマールのシュポア国際ヴァイオリン・コンクールで優勝。2008年、ライプツィヒで開催されたユース・コンサート・アーティスト・コンクールでは、数百名の器楽奏者を抑えて優勝し、翌年ニューヨークで行われた決勝に進み2位となる。2007年よりソリストとして活動を開始する。2015年にチェコ・フィルハーモニー管弦楽団に入団し、コンサートマスターを務めている。



●チェコ・フィル 第1ヴァイオリン奏者
オタ・バルトシュ(ヴァイオリン) Ota Bartoš, Violin
プラハ音楽院、そしてノラ・グルムリーコヴァーに師事しプラハ音楽アカデミーを卒業後、世界的ヴァイオリニスト、ナタン・ミルシテインとオレグ・カガンの下で研鑽を積む。1982年にはマルティヌー作品の最も優れた演奏に贈られるチェコ音楽財団賞を獲得し、ベートーヴェン・ヴァイオリン・コンクールでは桂冠賞を受賞。1986年にチェコ・フィルハーモニー管弦楽団に入団。
チェコ・フィルハーモニー八重奏団とプロ・アルテ・アンティクア・プラハのメンバーでもある。



●チェコ・フィル 首席ヴィオラ奏者
ヤロスラフ・ポンヂェリーチェク(ヴィオラ) Jaroslav Pondělíček, Viola
テプリツェ音楽院にてズデニェク・コラーシュスキーにヴァイオリンを師事し、その後ヴィオラ奏者への転向を決意。プラハ音楽アカデミーでは、かの有名なスメタナ・カルテットのミラン・シュカンパに師事する。1985年にチェコ・フィルハーモニー管弦楽団に入団し、2003年より首席ヴィオラ奏者を務めている。
プロ・アルテ・アンティクア・プラハのメンバーでもある。



●チェコ・フィル 名誉首席チェロ奏者
フランティシェク・ホスト(チェロ) František Host, Cello
プラハ音楽院にてヴィクトル・モウチカに、さらにプラハ音楽アカデミーにてヨゼフ・フツフロに師事。1975年にチェコ・フィルハーモニー管弦楽団に入団し、1983年より首席チェロ奏者を務めた。
ソリストとして、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団、マドリッド国立管弦楽団、その他国内外で多くの室内管弦楽団と共演している。チェコ・フィルハーモニー八重奏団のメンバーでもあり、またコントラバスのイルジー・フデッツと20年以上に渡り「デュオ・ディ・バツソ」を組んでいる。CD録音も数多い。



笠原純子(ピアノ) Junko Kasahara, Piano
4年間学費全免を受け大阪芸術大学卒業。塚本賞受賞。国際ロータリー財団により渡欧、パリ、エコール・ノルマル、ロシア国立サンクトペテルブルク音楽院大学院、ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院(芸術熟達試験課程)、ドイツ国立ザールランド音大大学院(国家演奏家資格課程)を最優秀の成績で修了。ABC新人コンサートオーディション、ルービンシュタイン国際ピアノコンクール他、入賞。イタリア、フィンランド各地の夏期国際音楽祭、独・ザール音楽祭、ザールブリュッケン国際音楽祭、「シュベールティアード」、サンクトペテルブルク・ロシア日本芸術祭、国際音楽週間等に度々招待を受け出演の他、その演奏はヨーロッパ各国でテレビ・ラジオ放送されている。ヨーロッパ各国、南米、ロシア、イスラエル、日本等でのリサイタルのほか、ザグレブ弦楽四重奏団、チェコ・フィル、ベルリン・フィルのコンサートマスターら首席奏者との室内楽や、日本センチュリー交響楽団、テレマン室内管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、モーツァルト室内管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、クエンカ国立交響楽団、サンクトペテルブルク国立アカデミー管弦楽団、サンクトペテルブルク国立カペラ交響楽団、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団等オーケストラとの協演も数多く、各国有力紙にて好評を博す。
現在、大阪芸術大学、京都女子大学講師。京都にてIMAマエストロを主宰、各地にて二十年近くのアレクサンダーテクニク研鑽を活かした演奏指導も行い、反響を得ている。(http://musicmaestro.jp)

Czech Philharmonic
Solisten 10 Year Anniversary Tour
(Junko Kasahara, Piano)